



静岡地区のスカウトフェアにて青葉シンボルロードをパレード。

さあ、今年も楽しいスカウティングを！

CONTENTS

年頭のご挨拶	2	ウッドバッジ・団委員研修所報告	12
静岡県連盟 連盟長 川 勝 平 太		第2回 トレーニングチーム研修会を開催	13
静岡県連盟 理事長 前 澤 侑		第3回 ユースキャンプを開催しました	14
おめでとう友情章	4	平成27年度 静岡県連盟賛助会員	15
今年の夏も楽しいイベントが待っている!!	5	ご支援ありがとうございます	
いつも元気だっ! ビーバーだより	6	静岡県連盟ホームページをご活用ください!	15
カブつうしん	7	お知らせコーナー	16
ベンチャー通信	7	・平成28年度「たちはな」への原稿依頼計画	
指導者だより	9		

年頭所感



一般社団法人
日本ボーイスカウト静岡県連盟 連盟長

川 勝 平 太

明けましておめでとうございます。

(一社) 日本ボーイスカウト静岡県連盟の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、「第 23 回世界スカウトジャンボリー」が山口県で開催され、世界各地から参加した 3 万人を超えるスカウトが共に活動し、固い友情の輪が結ばれました。また静岡県内に迎えたイギリスのスカウトは、関係の皆様の手厚いもてなしにより“ふじのくに”を満喫し、心に残る思い出になったことでしょう。

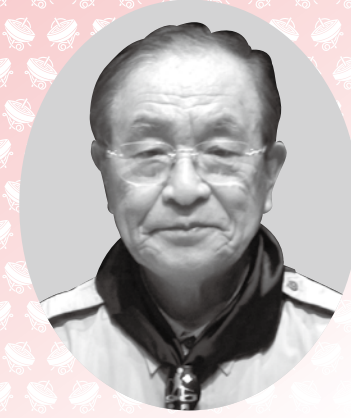
今年は、本県が誇る富士山の麓で、国内はもとより海外からも、障がいのあるスカウトが集まり、力を合わせてキャンプ生活を行う「第 12 回日本アグーナリー」が開催されます。本県では、平成 11 年度から全国に先駆けて、年齢、性別、能力、言語など人々が持つ様々な違いを超えて、全ての人に配慮した「ユニバーサルデザイン」の理念を、県政全般に導入しています。「暮らしの中にお互いを尊重する精神が行き渡り、全ての人が自由で快適に活動できる社会の実現」という本県の目標を、全国のボーイスカウトの皆さんと共有できますことを、大変喜ばしく思っています。

ベーデン＝パウエル卿は「隊長の手引」において、障がいのある人にとってもスカウト活動が魅力的なのは、「学びたいという願望を生じさせる」からであると述べています。そして、スカウト活動においては、「指導者たちは、少年が指示されるのではなく、自分自身で学ぶように促す」ことが原則であると、続けています。

このような理念の中で成長した青少年が、本県が理想とする「個人として自立し、人との関わり合いを大切にしながら、よりよい社会づくりに参画し、行動する人」、すなわち「有徳の人」として活躍することを期待しています。

ボーイスカウト活動のますますの飛躍とともに、今年一年間の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げ、年頭の御挨拶とします。

年頭所感



一般社団法人
日本ボーイスカウト静岡県連盟 理事長

前 澤 脩

新年あけましておめでとうございます。

ボーイスカウト静岡県連盟の皆様におかれましては平成 28 年の新春をご家族お揃いで健やかにお迎えの事と心からお慶び申し上げます。

さて私は昨年 5 月より土山前理事長の後を受け、県連理事長に就任しました。伝統ある静岡県連盟を維持発展させるべく新たな決意をもってその運営に取り組んでいるところであります。

これ迄の静岡県連盟のスローガンである「地域に根ざすスカウト運動の推進」を本年も継承したいと思っています。

県下の各地域にはそれぞれの課題があるはずであり、その課題を見つけてボーイスカウトがその課題解決に少しでも行動し貢献することにボーイスカウトの存在義務があると思います。

ところで、昨年の世界ジャンボリーには静岡県から 311 名という大勢の役員・スカウト達が参加しました。この国際交流の貴重な体験を今後の活動に活かしてほしいと思います。

さて現在の最大の課題は、スカウト人口及び指導者が減少していることです。

人口減少は静岡県のみならず日本全体の問題であります。特に静岡県は昨年の統計で人口の県外流出が北海道について全国第 2 位であります。

このため今後も当然、出生率が下がり、少子化が加速する中、スカウト人口の減少とともに活動の鈍化が懸念されるところであります。

本年は 8 月 5 日に第 2 回のボーイスカウト東海 4 県連盟合同野営大会が岐阜県高山市の日和田高原で開催されます。多くの指導者やスカウトの参加を期待します。

更に第 12 回の日本アグーナリーが日本連盟の主催で 8 月 12 日から、富士宮市の県立富士山麓山の村で開催されますが、開催地の県連として積極的に協力したいと考えております。

結びに、今年一年のボーイスカウト静岡県連盟諸兄のご活躍とご健勝を祈念し年頭のご挨拶とさせていただきます。



おめでとう!! 33 名の仲間が友情章を授与されました。

「友情章」は、君の友達に「スカウトになろうよ!」と言って、
友達がスカウトに入るともらえる章です。
記念品はネームプレートがもらえるよ。次は君が友達を紹介して「友情章」をゲットしよう!
組織拡充委員会

平成27年11月度「友情章」顕彰者名簿

氏 名	地 区	所 属	氏 名	地 区	所 属
飯 田 海 翔	三 島	三島第5団 C S	井 上 将 慶	静 岡	静岡第22団 C S
雪 山 日 南 花	浜 松 東	浜松第30団 C S	小 森 聡 太 朗	静 岡	静岡第22団 C S
雪 山 佳 寛	浜 松 東	浜松第30団 C S	海 野 恭 丞	静 岡	静岡第22団 C S
藤 原 宏 樹	静 岡	静岡第27団 C S	今 井 芹	富 士 宮	富士宮第22団 C S
板 東 信 之 介	沼 駿	沼津第1団 BVS	大 谷 優 真	島 田	金谷第3団 BVS
中 田 綾 菜	三 島	三島第5団 B S	梅 屋 春 雄	富 士	富士第4団 B S
西 結 衣 菜	三 島	三島第5団 C S	杉 本 夏 祭	富 士	富士第4団 C S
植 松 竜 之 助	沼 駿	沼津第4団 BVS	松 本 悠 真	富 士	富士第8団 BVS
土 屋 斗 和	浜 松 東	浜松第30団 C S	早 川 桜 羽	富 士	富士第8団 BVS
高 田 結 那	浜 松	浜名第1団 B S	樋 口 康 太	富 士	富士第11団 C S
牧 野 虹 々 乃	浜 松	浜名第1団 B S	樋 口 健 太	富 士	富士第11団 C S
宮 石 海 翔	掛川・袋井	掛川第2団 C S	三 枝 高 之	富 士	富士第11団 BVS
富 田 千 結	静 岡	静岡第22団 C S	大 竹 杏 奈	富 士	富士第9団 C S
田 邊 蒼 一 朗	静 岡	静岡第22団 C S	天 王 沢 葉 月	島 田	金谷第3団 C S
田 邊 の ど か	静 岡	静岡第22団 C S	服 部 葵	沼 駿	裾野第3団 BVS
徳 澄 要	静 岡	静岡第22団 B S			



☆第12回 日本アグーナリー 〈12NA〉
(国際障がいスカウトキャンプ大会)

このアグーナリーは、キャンプを通じて、自信と勇気に満ちた生活態度を身につけ、
発達障がいを含めた障がいについての理解を深め、人格と個性を尊重し支え合う社
会の実現を目指すことを目的に、「チャレンジ・交流・共に生きる」のコンセプトに基づき
開催されます。

テ ー マ: 「We can! 富士からとものはばたこう」
会 期: 平成28年8月12日(金)開会式～8月16日(火)閉会式
会 場: 静岡県立富士山麓山の村 富士宮市栗倉2475
対 象: <参 加 隊> CS・BS・VS・RS 指導者
<本部スタッフ> VS・RS・指導者・連盟役職員
参 加 費: 30,000円
参加申込: 予定申込期日(団から県連へ) 平成28年2月29日
確定申込期日(団から県連へ) 平成28年5月15日



☆第2回 東海4県連盟合同野営大会(2TC)

2TCは、東海4県連盟内のスカウトが一堂に集い、自然の中での野営生活を通
じて、日頃の訓練の成果を発表し、参加者相互の友情と理解を深め、将来、地域
社会に貢献出来るスカウトの育成とスカウト運動のより一層の発展に大きく寄与する
ことを目的としています。

テ ー マ: 日和田から発信!「スカウトの絆(きずな)」
会 期: 平成28年8月5日(金)～8月10日(火)
会 場: 日和田高原ロッジ・キャンプ場 岐阜県高山市高根町留之原1742-1
対 象: <参 加 隊> BS・VS・RS・指導者
<本部スタッフ> RS・指導者
参 加 費: 20,000円
参加申込: 予定申込期日(団から県連へ) 平成27年12月18日(終了)
確定申込期日(団から県連へ) 平成28年4月28日

※ 実施要領・参加申込要領などは、県連ホームページ「各委員会からお知らせ」に掲載して
ありますので、ご確認下さい。



貝がらあつめ

富士地区 富士第 9 団ビーバー隊 赤池みのり



ふじ 9 団の夏キャンプで下田の海に行きました。海に行ったらたくさん貝がらをひろいました。ソフトクリームみたいな貝、あさりみたいな貝、ごつごつした貝、つるつるの貝、貝がらはいっぱいありました。貝がらの中はぴかぴかが光っていて、とてもきれいでした。ときどき大きな波がきて、体がふわりとうくのがおもしろかったです。貝がらをもって帰って工作をしました。わたしはかわいいヘアピンとネックレスを作りました。山辺たい長が、じょうずにできたねとほめてくれました。



島田地区大会で!

島田地区 相良第 1 団ビーバー隊

トーマスに手を振ったよ 安井 幹弥

ぼくは、この前トーマスに手をふりました。ぼくたちだけでなく、ほかのだんのスカウトたちとトーマスに手をふりました。団ごとに行動する時、ぼくの団のスカウトたちといっしょにはいくを作ったり、公園であそびました。島田地区のスカウトたちともなかよしになりました。その日の夜、ぼくはトーマスのことを思い出しながら寝ました。とてもたのしい 1 日でした。



サウマイモ料理

磐田地区 磐田第 3 団ビーバー隊 長谷 大輝



10 月にビーバーでさつまいもほりに行きました。ぐん手をして土をほったら、たくさんさつまいもがでてきてうれしかったです。

11 月に、とれたさつまいもで、お料理をしました。さつまいもごはん、さつまいものみそしると、さつまいもの大ずあまからにと、さつまいものあまからにと、さつまいものむしパンとスイートポテトを作りました。ぼくはスイートポテトがーばんすきでした。

また来年もみんなでお料理したいと思いました。



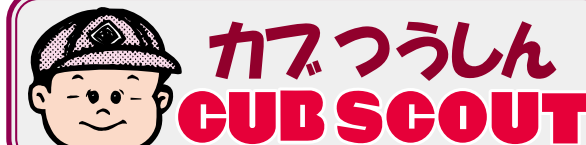
トーマスに会いに行ったよ 中根 凛香

わたしは、さがらだい 1 だんのビーバースカウトです。この間、かなやえきのトーマスに会いに行きました。わたしは、小さい時からトーマスがすきだったので、ほんもののトーマスに会えて、とてもうれしかったです。

そのあと、公園でお昼ごはん、はいく作りをしました。天気もよくて、おちばもとてもきれいでした。わたしは、この日、はいく作りが 1 ばん楽しかったです。

ボーイスカウトに入って、いろんなところに行けるのでとてもたのしいです。

帰ってから作ったはいくをへやにかざりました。



ごめんば小山地区ラリー

御殿場小山地区 御殿場第 5 団カブ隊 村越 大和

ぼくは、10 月 11 日にごめん場小山地区の地区ラリーにさんかしました。場所は、青少年交流の家でした。その日は、朝から雨でした。ぼくたちは、長ぐつをはいて行きました。水たまりがいくつもありました。他の団のボーイスカウトの人たくさん来ていました。開会式の後、スタンプラリーに行きました。さい初に 3 年後のぼくたちへの手紙を書きました。その後風車を作ったり、かん国の遊びをしました。ぼくはその後ほう石さがしをしました。きれいな石がたくさんありました。けいくんは、富士山のかぶり物を作りました。さい後にボーイスカウトのコーナーで丸太切りをしました。のこぎりをにぎって「ギコギコ」と力をこめて切りました。切った丸太に絵を描いてコースターを作りました。楽しい一日でした。



組長をやってみて感じたこと

浜松地区 浜松第 12 団カブ隊 川井 彩羽



私はくまスカウトになって組長をけいけんして変化を感じました。それは、うさぎやしかスカウトの面どうを見ることや、しっかりならばせることなど今までとちがう仕事かふえたからです。

私がうさぎやしかの時は、

くまスカウトにやさしく教えてもらったけど、くまスカウトになったら、組長として今どうしたらよいかなどのはんだんをしなくてはいけない事が少しむずかしいと思いました。時間を見て号令をかけたり隊長にほうこくする仕事もあります。でも、組のみんなが協力できてうまくまとまれば、優秀組バッジがもらえます。私は組のスカウト全員分のバッジがほしいと思っています。そのために少しずつがんばって正しいはんだんができるりっぱな組長を目指していきたいです。



どきどきビーバー運動会

志太地区 焼津第 1 団ベンチャー隊 中野 明香

このプロジェクトは、ビーバー隊と運動会という形で触れあいジュニアリーダーのプロジェクトバッジ取得を目指すものです。私は、このプロジェクトの議長をやることになりました。

プロジェクトを進めていく中で、議長として、何ができているのかと悩みました。そのせいか、日程、時間、使う道具、景品などを決めるのに時間がかかり、実行できたのは、考え始めてから半年が過ぎる頃でした。

運動会の種目は三つ、運送ゲーム、絵伝言ゲーム、しっぽとりゲームです。どれもビーバー隊がすぐ理解できる簡単なルールにしました。各ゲームで、何が必要な道具か、人員はどのくらいか、時間はどれくらいかかるか入念に考え、何度も検討しました。それでも当日は、思うようにいかず焦る気持ちが募るばかりでした。

このプロジェクトでビーバーと直接関わったから

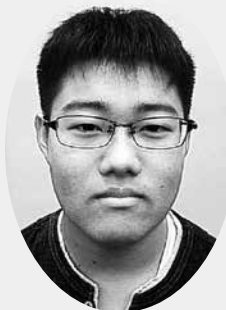
こそ学べたことがたくさんありました。計画したとおりには進まず、参加してくれた隊長たちにたくさん助けてもらいました。企画と計画の大切さがよくわかりました。失敗もありましたが、楽しそうに種目に取り組んでいるビーバースカウトの姿を見てうれしい気持ちになりました。

これらの反省を次に生かし、よりよいベンチャープロジェクトを仲間と共に築きあげていきたいです。



地区ベンチャーでの活動

富士宮地区 富士宮第 21 団ベンチャー隊 若林 智也



僕たち富士宮地区のベンチャー隊は自隊活動以外に地区ベンチャーとしての活動もしています。

今回、地区プロジェクトとして、富士宮市主催の小学校高学年向け一泊二日のキャンプイベント「わんぱくサバイバル」に協力することになりました。

そのために必要な知識と技能の習得、ハヤブサ章取得への一環として 10 月に二泊三日の「冒険旅行型訓練キャンプ」を行いました。

僕がチームリーダーに選ばれたのですが、仲

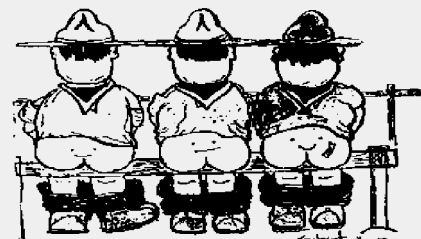
間をまとめるという立場は初めてだったので「自分にこんな重大な役目が出来るのだろうか？」と不安でした。

しかし、地区議長や先輩の協力、リーダーの助言のおかげで計画が進み、キャンプを実行できました。

現地では式典の進行訓練、基本動作と指導訓練、非常食や保存食での食事、モンキーブリッジの作成まで地区の仲間と協力し、ケガなく無事に目標を達成しました。

この 3 日間で仲間との絆を深め、指導の難しさを知り、自分に自信を持てるようになり、本当に有意義で楽しいキャンプでした。今後の地区活動がますます楽しみです。

今回の経験を生かして「わんぱくサバイバル」への協力もやり遂げ、地域に貢献できるスカウトになりたいと思います。



指導者だより

ゲーム通し 連携深める!!

三島地区広報担当 函南第 2 団 藤山 公一
「三島地区ラリー」が静岡新聞に掲載されましたので、ご紹介しします。

ボーイスカウト三島地区 7 団 ゲーム通し連携深める



三島、伊豆の国両市と函南町の団員がゲームなどの活動を通じて連携を深める「ボーイスカウト三島地区ラリー」(同地区主催)が 25 日、函南町の東部浄化センター多目的広場で開かれた。

7 団約 250 人が年代ごとにチームを組んで参加した。小学 3 年 5 年の団員は会場を世

三島、伊豆の国両市と函南町の団員がゲームなどの活動を通じて連携を深める「ボーイスカウト三島地区ラリー」(同地区主催)が 25 日、函南町の東部浄化センター多目的広場で開かれた。

7 団約 250 人が年代ごとにチームを組んで参加した。小学 3 年 5 年の団員は会場を世

界地図に見立て、それぞれのエリアでゲームを体験しながら各国の文化や地理などを学んだ。小学 6 年、中学 2 年の団員は会場周辺で橋の長さを測るなどの課題に挑むハイキングに取り組み、園児から小学 2 年までの参加者は段ボールを使った「キャタピラレース」を楽しんだ。

静岡新聞(平成 27 年 10 月 28 日/朝刊)にて紹介されました



参加者の玉林静香さん(伊豆の国市立大仁小 3 年)は「海外の文化がよく分かったので、勉強したことを生かして外国の人と話してみたい」と声を弾ませた。



スカウトは、質素であるを見直そう

磐田地区 磐田第 4 団 カブ隊隊長 鈴木 雄彦



ボーイスカウトの、おきての中にスカウトは、質素であるということがあります。近頃のボーイスカウトを見てみると、制服が、ころころ替わり何を考えているかわからなくなります。制服も安くはなく、



ボーイスカウト活動において、負担になってしまうことになるのは避けなければならないと思います。極端な事を言えば、ネッカチーフとリング（輪ゴム）があれば良いのではと思う今日この頃です。8才からカブスカウトをやり早 50 年が立つ私がこう思うのは、おかしいでしょうか？ボーイスカウトの「ちかい」「おきて」をもう一度良く考え、今後のボーイスカウト活動が良い方向に向かう事を切に願うーカブスカウトの隊長です。



和合町の自治会と野営装備や技術を共有 自治会とBSが災害協定を

浜松地区 浜松浜松第 12 団 仲田 始



たいと話した金森理事長は「同じ年度の野外キャンプなどで培った力を発揮する機会、微力ながら協力したいと述べた同自治会

自治会とBSが災害協定
野営装備や技術共有

浜松・和合町

災害時協定締結 調印式

7年11月7日 馬場

和合町自治会

協定は、地震や風水害が発生した場合、第12団は、災害時に野営装備品などを提供する災害時協力協定を締結した。関係者によれば、自治会とボーイスカウトとの災害協定は珍しいという。自治会自身が野営技術にたけた団体と連携し、地域の防災力向上を図る。

協定は、地震や風水害が発生した場合、第12団は、災害時に野営装備品などを提供する災害時協力協定を締結した。関係者によれば、自治会とボーイスカウトとの災害協定は珍しいという。自治会自身が野営技術にたけた団体と連携し、地域の防災力向上を図る。

協定は、地震や風水害が発生した場合、第12団は、災害時に野営装備品などを提供する災害時協力協定を締結した。関係者によれば、自治会とボーイスカウトとの災害協定は珍しいという。自治会自身が野営技術にたけた団体と連携し、地域の防災力向上を図る。

◎静岡新聞(平成27年11月8日・朝刊)にて紹介されました。

地域の祭りに参加して

富士地区 富士第 10 団 団委員長 塩田 勲

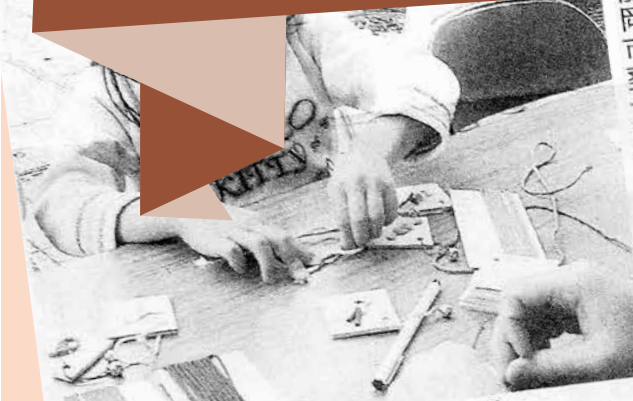
富士川東岸岩松地区に、雁が群れになって飛ぶ姿をした「かりがね堤」と名付けられた堤防があり、この堤に感謝して、毎年 10 月第 1 土曜日に「かりがね祭」が開催されています。富士 10 団も毎回の祭に参加出店しています。出店内容はマーキーテント半分をボーイスカウト紹介及び勧誘コーナーに。残り半分をスカウト推奨の「落書せんべい」販売コーナーとしています。ボーイスカウトコーナーは主にリーダーと団員が担い、日本連盟のパンフレットに加え、写真等で活動内容を説明し勧誘して

います。今年度は思いの外反応が良く、気をよくしています。来年度はテント生活の実際を見せたくて、A 型テントなども展示したいと思っています。又、祭の合間に緑の羽募金とカントリー大作戦の一環として会場内の清掃奉仕も同時に行っています。「落書せんべい」の販売はスカウトが主体となって行い、リーダー及び団員もお手伝いするのですが、スカウトが一番良く売れます。ちなみに 1 枚 100 円で 400 枚程度売れるのですが、価格設定に少々問題があり（市販は 1 枚 300 円）儲けは余りありません。しかし人々と触れ合う事が目的ですから、これもありですね。地域の人達と共にスカウト活動を息長く続けたいと思います。

昨年11月29日(日)「ボーイスカウトの魅力伝える催し」が静岡市の青葉シンボルロードにて開催されました。

静岡地区(葵区・駿河区)の スカウトフェア

静岡地区 事務長 大石 稔



子どもたちは真剣な表情でロープ結びに取り組んだ＝静岡市葵区

良い社会人を育てるところにボーイスカウトの存在意義がある。少しでも魅力を伝えていきたいと話した。

◎朝日新聞(平成27年11月30日・朝刊)にて紹介されました。

風船がいっぱいの中で参加した子ども達は割れないかハラハラ、ドキドキ!!



ボーイスカウトの魅力伝える催し
火起こしやロープ結び
キャンプやボランティア
など野外活動を通して子ども
の健全育成を目指す運動
「ボーイスカウト」をPR
しようと、静岡市葵区の青
葉シンボルロードで29日、
「スカウトフェア」が開か
れた。

日本ボーイスカウト県連
静岡地区(静岡市葵
区、駿河区)が10年以上前
から毎年開催。ボーイスカ
ウトの活動を紹介するパネ
ルを展示したほか、火起こ
しやロープ結びを体験でき
るコーナーも設けた。



この日集まった団員で青葉シンボルロードをパレード!!



新聞紙フリスビーを作ったあと、うまく飛んだかな?

ウッドバッジ・団委員長研修所報告 おつかれさまでした!



ウッドバッジ
研修所

●カブスカウト課程 静岡第67期

◇期間:平成27年9月21日(月・祝)～23日(水・祝)
◇場所:国立中央青少年交流の家(御殿場市)



ウッドバッジ
研修所

●ベンチャースカウト課程 静岡第15期

◇期間:平成27年9月21日(月・祝)～23日(水・祝)
◇場所:国立中央青少年交流の家(御殿場市)



団委員
研修所

●静岡 第23期

◇期間:平成27年9月21日(月・祝)～23日(水・祝)
◇場所:国立中央青少年交流の家(御殿場市)

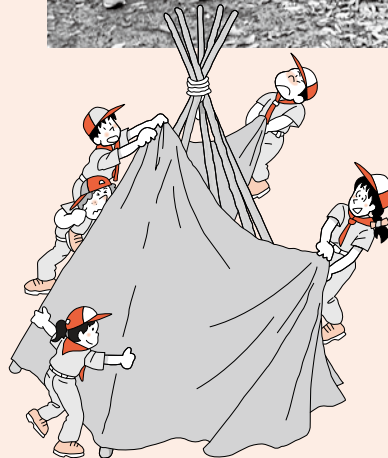
県連主催の平成27年度 第2回トレーニングチーム研究集会を開催



指導者養成委員会の主催で、10月31日(土)～11月1日(日)の2日間に亘り「第2回トレーニングチーム研究集会」が御殿場の「国立中央青少年交流の家」で開催されました。トレーニングチームのメンバー95名中73名(参加率77%)が参加し、タスク毎のグループに分かれ、熱心な討議が行われました。

第3回 ユースキャンプを開催しました!

県連ユースチーム 西尾 崇伸(志太地区大井川第3団 RS隊)



11月21日(出)～23日(月・祝)で、県連ユースチームの運営による「第3回ユースキャンプ」が山中野営場で行われました。県内各地区のベンチャー20名が参加し、ユースチーム・県連プログラム委員のメンバーがスタッフとして奉仕して頂きました。

◆キャンプでの主な活動は、

- 歓迎の営火
- パイオニアリング(ピラミッド塔の作成)
- 親睦の営火(班ごとのスタンツなどの出し物を楽しみました)
- 奉仕作業(野営場内の整備・清掃)

◆参加者の感想は、

- ・パイオニアリングなど、原隊ではなかなか行いう機会のないプログラムを経験出来て良かった。
- ・ベンチャーが主役で楽しいキャンプファイヤーが出来た。
- ・寒くて大変だったが、新しい友達とキャンプを通して楽しい体験が出来た。
- ・原隊でやるキャンプと違ったキャンプが体験出来、勉強になった。

平成27年度 静岡県連盟賛助会員(敬称略) ご支援ありがとうございます

スカウト運動を財政面からご支援頂いている皆様です。(平成27年11月末現在)

地区名	お名前	役職名	地区名	お名前	役職名
伊 東	森 田 文 明	地区委員長	静 岡	松 田 茂	理事
三 島	小 林 透	県連盟副コミッショナー	志 太	川 村 進	地区委員長
三 島	土 山 惟 之	理事	志 太	村 松 武 博	副理事長
沼 駿	市 川 未 男	監事	島 田	鈴 木 隆 春	地区委員長
御殿場・小山	藤 曲 敏 春	地区委員長	掛川・袋井	牧 野 勲 夫	地区委員長
富 士	花 畑 金 亨	副理事長	磐 田	鈴 木 均	地区委員長
富 士	戸 田 正 明	理事・県連盟コミッショナー	浜 松	仲 田 始	副理事長
富 士	杉 山 満	地区委員長	浜 松	西 村 清 矢	理事
清 水	前 澤 侑	理事長	浜 松 東	佐 藤 誠	地区委員長
清 水	畠 山 幸 喜	地区委員長	浜 松 東	松 永 伸 弥	理事
清 水	脇 坂 茂	理事・事務局長	理 事	松 下 喜 彦	理事
清 水	脇 坂 英 子	理事			

静岡県連ホームページを ご活用ください!

県連ホームページ <http://bs-shizuoka.com>
の記載事項の充実・更新を行いました。

(1)「各地区たより」(スタート画面の下部にあります)の更新
このコーナーでは、各地区・団のホームページやFacebookを紹介しています。最新のデータに更新しましたので、他地区・他団の活動の情報収集に活用頂けます。

(2)「各委員会からお知らせ」

①「広報委員会」のページに、県連機関誌「たちばな」のバックナンバーを掲載しました。(140号・141号から掲載をスタート)バックナンバーの記事の検索、一般の方々への「たちばな」の紹介にお役立てください。

②「第12回日本アグーナリー(12NA)」のコーナーを新設しました。

実施要項・参加申し込みなどの書類をダウンロード出来ます。

③「マスコミ取材依頼講座」を新設しました。スカウト活動を新聞・テレビなどのマスコミに取り上げてもらうことはスカウト活動をひろく社会にPRする最良の手段です。マスコミへの取材依頼の方法を具体的に説明する資料を掲載しました。

- ・マスコミ取材依頼の仕方
- ・マスコミ取材依頼書のサンプル
- ・マスコミ取材依頼書フォーマット
- ・マスコミ連絡先一覧表

おしらせコーナー

平成28年度「たちばな」への原稿依頼計画

平成28年度の原稿依頼です、積極的にご協力をお願い致します。

地区名	143号 4月 原稿締切2月21日 対象期間12月以降	144号 7月 原稿締切5月23日 対象期間3月以降	145号 10月 原稿締切8月22日 対象期間6月以降	146号 1月 原稿締切11月21日 対象期間9月以降
伊 東	VS	CS	BVS	BS
三 島	BS	VS	地区役員・団委員	CS
沼 駿	CS・地区役員・団委員	BS	VS・隊指導者	BVS
御殿場・小山	隊指導者	BVS	CS	VS
富 士	BS	VS	BVS	CS・地区役員・団委員
富 士 宮	CS	BS	VS	BVS
清 水	VS	BVS	CS	BS・地区役員・団委員
静 岡	BVS	CS・隊指導者	BS	VS
志 太	CS・隊指導者	BS	VS	BVS
島 田	BS	VS	BVS	CS・隊指導者
掛川・袋井	地区役員・団委員	BVS	CS	VS
磐 田	VS	CS	BVS・隊指導者	BS
浜 松	BS	BVS・地区役員・団委員	CS	BS
浜 松 東	BVS	隊指導者	BS	CS
浜北・天竜	BVS	CS	BS	隊指導者

※団委員には保護者も含まれます。

ボーイスカウトへのお問い合わせ・入隊希望は

ボーイスカウト静岡県連盟事務局（☎ 054-255-6185）まで
ホームページもご覧ください。http://bs-shizuoka.com

編 集 日 記

新年明けましておめでとうございます。

楽しいスカウト活動をどしどし紹介
したいと思いますので、

“飛び入りの投稿”も大歓迎です。

「たちばな」チーム一同

広 報 “たちばな” 2016 年 1 月

発 行 所 一般社団法人日本ボーイスカウト静岡県連盟

編集責任者 広報委員長 松 田 茂
〒420-0068 静岡県静岡市葵区田町 1-70-1
静岡県青少年会館内
TEL054-255-6185 FAX054-255-6186

印 刷 三富印刷株式会社
静岡県浜松市東区上新屋町 30-1 TEL053-467-4678

発 行 部 数 5,971 部